

令和6年7月10日

学び続ける教師コミュニティ
2024 夏 教育実践福島ラウンドテーブル
～ NITS・福島大学コラボ研修 ～

本学大学院教職実践研究科（教職大学院）では、新しい教員研修の形を目指した学び続ける教員を支えるコミュニティを形成すべく、教育実践福島ラウンドテーブルを継続して開催しています。

17回目の開催となる今回は、来場型（福島大学共通講義棟）とオンライン型（Zoom）のいずれかを選択できるハイフレックス型で開催いたします。

午前の部における基調講演では、秋山 美紀 氏（武蔵野大学ウェルビーイング学部 学科長・教授）より、『教員自身がウェルビーイングを保ちながら、より良い学校づくりをするには』のテーマでお話をいただきます。講演内容は「ウェルビーイングは何か、学校でどのように活用するか模索していきたい。そして教員は、時には自分のことは後回しにして、生徒に献身することもあるであろう。しかし、生徒に質の高い教育をするためには、まず教員自らのウェルビーイングを整えることが必要である。そのために必要なセルフ・コンパッション（自分への思いやり）は、生徒の対応に苦労しうまくいかない時にこそ、必要以上に自分を責めずに前を向いていけるカギとなる。」を予定しています。

午後の部におけるラウンドテーブルでは、校種、職種など立場を超えた少人数のグループでの交流を行っていきます。参加者が日常の実践で得た成果や抱える問題等について意見を交換し、多様な視点から問題解決のヒントを得たり、新たな気づきや関心を高めたりすることで、未来を拓く“生きる力”を育む創造的な教育実践の展開につなげます。

福島県内外から多くの教職員、教育関係者、研究者、学生、保護者・市民の方々にご参加いただき、教育に関するお互いの学びを深めていきます。

- ◆ 日時：令和6年8月9日（金）10：00～16：00
 - ◆ 方法：ハイフレックス開催（福島大学共通講義棟 + Zoom）
 - ◆ 主催：福島大学大学院教職実践研究科
 - ◆ 共催：福島県教育委員会
 - ◆ 後援：福島県市町村教育委員会連絡協議会 ほか
- 詳細につきましては、別紙チラシをご参照ください。

（お問い合わせ先）

福島大学人間発達文化学類支援室

電話：024-548-8103 FAX：024-548-3181

メール：ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

『NITS・福島大学大学院コラボ研修』

学び続ける教師コミュニティ

2024夏 教育実践福島 ラウンドテーブル

日時

2024年 8月 9日（金）
10:00～16:00 開場 9:30

参加無料
要 事前申込

7/19 金
まで

会場

来場型 福島大学 共通講義棟
オンライン型 Zoom

ハイフレックス型で開催
来場・オンラインどちらでもOK！

プログラム

午前の部 10:00～12:00

基調講演

教員自身がウェルビーイングを保ちながら、
より良い学校づくりをするには

講師

秋山 美紀 先生

武蔵野大学ウェルビーイング学部 教授

午後の部 13:10～16:00

学びのコミュニティ ラウンドテーブル

日々の教育活動や教育に関して感じていることや課題、悩み等について少人数
のグループで自由に語り合います。



お申し込みは
こちらから

報告者も大募集！

主催 福島大学大学院 教職実践研究科

共催 福島県教育委員会

後援 福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県都市教育長協議会 福島県町村教育長協議会
福島県小学校長会 福島県中学校長会 福島県高等学校長協会 福島県特別支援学校長会
福島県国公立幼稚園・こども園協議会 公益財団法人 福島県私立幼稚園・認定こども園連合会
福島県私立中学高等学校協会 福島県公立学校退職校長会 福島県PTA連合会
福島大学人間発達文化学類同窓会 福島大学人間発達文化学類後援会

【教職員支援機構とは】

独立行政法人教職員支援機構は、教職員に対する総合的支援を行う全国拠点として、
国の教育政策上必要とする研修の効果的な実施や調査研究等を通じ、教職員の資質・
能力の向上に寄与する組織です。
英語表記である「National Institute for School Teachers and Staff Development」から
「N. I. T. S」の頭文字を取って、「NITS（ニッツ）」を略称としています。

基調講演 講師紹介



あきやま みき
秋山 美紀 先生

武蔵野大学ウェルビーイング学部ウェルビーイング学科 学科長・教授
健康フラ・介護フラ協会理事、ウェルビーイング学会理事、ポジティブサイコロジー医学会理事

【研究領域等】 精神看護学 ポジティブ心理学

【略歴】 北海道大学 医療技術短期大学部 看護学科卒業
東京大学 医学部 健康科学・看護学科卒業
東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻 修士課程 修了
東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻 博士課程 満期退学 博士（保健学）
高齢者へのフラダンスの普及を行う傍ら、医療従事者のためのレジリエンスプログラムを研修等を通して展開している。

【主な著書】 「看護師のための『困難を乗り越える力』自分を思いやる8つのレッスン」（メヂカルフレンド社）、「看護のためのポジティブ心理学」（医学書院）、翻訳書に「職場にコンパッションを目覚めさせる：人と組織を高める静穏なパワー」（金剛出版）など。現在「看護教育」（医学書院）に「看護教育にウェルビーイングを！ 学生も教員も幸せであるために」を連載中。

【講演概要】

ウェルビーイングは何か、学校でどのように活用するか模索していきたい。そして教員は、時には自分のことは後回しにして、生徒に献身することもあるであろう。しかし、生徒に質の高い教育をするためには、まず教員自らのウェルビーイングを整えることが必要である。そのために必要なセルフ・コンパッション（自分への思いやり）は、生徒の対応に苦勞しうましくない時にこそ、必要以上に自分を責めずに前を向いていけるカギとなる。

ラウンドテーブルの魅力って？

ラウンドテーブルは、普段異なる分野で日常を過ごしている方々と、同じ学びの探究者として語る場です。

- 色々な立場の方と少人数でテーブルを囲みます
- テーブルのメンバーは同じ立場で参加します
- 各テーブルにはファシリテーターがつきます
- 1つの話題についてじっくりと語り合います
- 資料等は簡単なもの(A4 1枚など)でOKです
準備が難しい場合はお話しのみでもかまいません

教育に関する
フリートークの時間も
(40分程度)



気軽にお話しいただけますよ！

報告者大募集！

リピーターのあなたはぜひ！
もちろんはじめてのあなたも！！

あなたもラウンドテーブルで語りませんか！

- 先生のあなた 普段取り組んでいることや悩み、疑問など、何でもOK！
学生のあなた こんなこと学んでいます！どんな学びをしておいたら良い？
医療・福祉に関わっているあなた こんな課題があることを知ってほしい！
企業にお勤め・経営されているあなた こんな取り組みを知って欲しい！

聞いてもらって 話してもらって

持ち時間は
40分間程度
(説明は15分間程度)



来場型で ご参加を予定の方へ

- 各種感染症防止対策にご協力をお願いします。
- 当日の体温が平熱より1℃以上高い場合は、オンラインでの参加をご検討ください。
- お車でお越しの際は、駐車券を受付までお持ちください。

オンライン型で ご参加を予定の方へ

- 開催数日前を目途に接続情報をお知らせいたします。
(接続情報は、参加者全員にお送りいたします。)
- トラブルを防止するため、Zoomクライアントアプリを最新版にアップデートしてから接続をお願いします。